

蓼沼明美と仲間たち

Akemi Tadenuma with Friends 室内楽シリーズVol.5



蓼沼 明美 | ピアノ |
Akemi Tadenuma, Piano



沼田 園子 | ヴァイオリン |
Sonoko Numata, Violin



大野 かおる | ヴィオラ |
Kaoru Ohno, Viola



菊地 知也 | チェロ |
Tomoya Kikuchi, Violoncello

マーラー：ピアノ四重奏曲断章 イ短調

G.Mahler: Piano Quartet in A minor

モーツァルト：ピアノ四重奏曲第2番 変ホ長調 K.493

W.A.Mozart: Piano Quartet No.2 in E flat major, K.493

ブラームス：ピアノ四重奏曲第3番 ハ短調 作品60

J.Brahms: Piano Quartet No.3 in C minor, Op.60

2025年 7月20日(日) 14:00開演(13:30開場)
2:00pm Sun. 20th July 2025

陣 HAKUJU HALL (ハクジュホール)

代々木公園駅(千代田線)出口1より徒歩5分
代々木八幡駅(小田急線)南口より徒歩5分

全自由席(消費税込み): 一般¥4,000 学生¥3,000

※やむを得ない事情で曲目等が変更になる場合がありますので、ご承知おきください。※未就学児は入場できません。

コンサート・マネージメント: 株式会社コンセル・プルミエ 042-662-6203 c.premier@s2.dion.ne.jp

入場券取扱い: CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/>



コロナ禍のため1年延期の後、2021年にスタートしました室内楽シリーズ「蓼沼明美と仲間たち」。今年も7月20日(日)に5回目の演奏会を開催する運びとなりました。ひとえに皆様の暖かいご支援のお蔭と改めて深く感謝申し上げます。

今回のプログラムは全てピアノ四重奏曲で纏めました。ピアノと弦楽器による室内楽曲の中で、ピアノ四重奏の作品はあまり多くありません。でも、ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの四つの楽器の親密な対話や調和が求められるピアノ四重奏曲に、私はちょっとした思い入れがありまして、その中から、マーラー、モーツァルト、ブラームスの作品を選びました。

共演には、このシリーズに何度もご出演頂いているヴァイオリンの沼田園子さん、ヴィオラの犬野かおるさん、そしてチェロは今回初めて日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェリストの菊地知也さんをお招きいたします。素晴らしい共演者とともに、ピアノ四重奏曲の特別の魅力をお伝えできたら幸いです。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

蓼沼明美



©Ayane Shindo

蓼沼 明美 | ピアノ | Akemi Tadenuma, Piano

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学音楽学部を首席で卒業。同大学院修士課程修了。田村宏、林美奈子の各氏に師事。大学院在学中ロンドンに留学し、マリア・クルチョ女史のもとで研鑽を積む。マリア・カナルス国際コンクール「ヴァイオリンとピアノの二重奏」部門で第2位入賞。日本音楽コンクールのチェロ部門における共演に対して審査委員会特別賞受賞。1986年より5年間東京藝術大学弦楽科伴奏助手を務め、フルートのアンドレアス・ブラウ、ベルリン弦楽四重奏団など、内外の多くの演奏家と共演。2004年には姉、蓼沼恵美子とピアノ・デュオ・リサイタルを開催し、CD「姉妹デュオによる珠玉の連弾」をリリース。ヴァイオリニストの沼田園子とともに『ファイン・デュオ』として東京をはじめ全国各地で展開するデュオ・リサイタルは毎回高く評価されており、2012年から2014年にかけて「ベートーヴェンのヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲CD録音記念演奏会シリーズ」(全5回)を開催。2016年にはデュオ結成30周年を迎え、記念公演を各地で開催し成功を収めた。

『ファイン・デュオ』のCD「日本の響きVol.1《悲歌》、Vol.2《哀愁の日本》、Vol.3《妖精の距離》、Vol.4《日本人女性作曲家の作品の系譜》(全4枚)」をカメラータ・トウキョウより、「ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲」をアート・ユニオンよりリリースしている。

2008年から2024年まで国立音楽大学講師を務め、現在は東京学芸大学講師として後進の指導も行っている。



©Ayane Shindo

沼田 園子 | ヴァイオリン | Sonoko Numata, Violin

東京藝術大学弦楽科を首席で卒業。同大学院博士課程単位習得。パガニーニ生誕200年祭国際コンクール第3位、マリア・カナルス国際コンクール「ヴァイオリンとピアノの二重奏部門」第2位、アルベルト・クルチ国際コンクール第5位にそれぞれ入賞。日本音楽コンクール作曲部門における演奏に対してコンクール審査委員会特別賞、アール・レスピランのメンバーとして「中島健蔵賞」受賞、静岡県文化奨励賞を受賞。

1990年より25年にわたり水戸室内管弦楽団の常任メンバーとして活躍。ソリストとして国内外のオーケストラと共演するほか、コンサート・ミストレスとしても客演。国内外の音楽祭にそれぞれ演奏家、講師として招待される。ヨーロッパ各地での演奏会においても大変好評を得る。各ホール主催企画のコンサート出演や、ピアノの蓼沼明美との「ファイン・デュオ」としてのリサイタルを全国各地にて開催。さらに内外の一流演奏家とも共演するなど、室内楽においても常に高い信頼を得ている。2015年弦楽四重奏団「カルテット・プラチナム」を結成。

CD「日本の響き」Vol.1《悲歌》、2.《哀愁の日本》、3.《妖精の距離》、4.《日本人女性作曲家の作品の系譜》(全4枚)をカメラータ・トウキョウより、「ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲」(全4枚)をアート・ユニオンよりリリースし各雑誌にて絶賛される。

現在、足洗学園音楽大学客員教授、東京藝術大学講師を務める。



©Ayane Shindo

犬野 かおる | ヴィオラ | Kaoru Ohno, Viola

東京藝術大学付属音楽高校、同大学を経て東京藝術大学大学院修了。在学中より活発な演奏活動を開始。学内のモーニングコンサートでは《ダヴィッド・ヴィオラ協奏曲》を日本初演。イギリスの第1回ターティス国際ヴィオラ・コンクールでは2つの特別賞を、第15回東京国際音楽コンクール「室内楽」では東京ピアノ・カルテットとして第1位入賞、併せて2つの特別賞を受賞する。ソロと室内楽を中心にドイツ、フランス、イタリア、アメリカ、アジア各国で演奏する。アンサンブル・oftウキョウでは創立以来、中心的なメンバーとして活躍。これまでに著名なアーティストとの共演は数え切れず常に高い信頼を得ている。各地のオーケストラの客演首席奏者としても活躍した。現在はカルテット・プラチナム、クインテット・W.A.M.・キョウトのメンバーとしても活動する。演奏活動の傍ら25年にわたり東京藝術大学で後進の育成に尽力し、現在は東京音楽大学で後進の指導を行う。大阪芸術大学大学院客員教授も務める。



©Ayane Shindo

菊地 知也 | チェロ | Tomoya Kikuchi, Violoncello

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て東京藝術大学卒業。第6回、第8回霧島国際音楽祭にて奨励賞受賞。東京藝術大学にて安宅賞受賞。第60回日本音楽コンクール第1位、併せて増沢賞、特別賞受賞。第4回日本室内楽コンクール第1位、併せて東京都知事賞受賞。第1回全日本ビバホール・チェロコンクール第1位。霧島国際音楽祭など多くの音楽祭に参加。アンサンブル・ノマド、アクロス弦楽合奏団、カルテット・プラチナム、アンサンブル・ロココのメンバーとして室内楽奏者やソリストとしても活躍。桐朋学園大学、桐朋学園芸術短期大学の非常勤講師として後進の指導にもあたっている。現在、日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェリスト。公益社団法人日本演奏連盟理事、一般財団法人日本チェロ協会理事。

陣 HAKUJU HALL

ハクジュホール

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5

株式会社白寿生科学研究所本社ビル 7F Tel.03-5478-8867

●代々木公園駅(千代田線) 出口1より徒歩5分、代々木八幡駅(小田急線) 南口より徒歩5分

●<https://www.hakujuhall.jp/access/index.html>

